

科目名	情報社会					単位	2.0
担当教員	藤井 俊明						
授業形態	講義	開講期間	後期	配当年次	1	授業番号	2238

●授業のテーマ

情報社会を生きていくために情報の特性やその利用の仕方を正しく理解し、情報モラルを身に付ける。

●到達目標

インターネットを利用する上でトラブルに巻き込まれないよう必要な知識と対処方法を習得する。また、情報発信の基礎を身に付け、効果的な自己表現を実現する。

●学習内容(授業概要)

インターネットの普及により我々は手軽に有益な情報を得ることができ、様々な判断や行動をしている。しかしながら、情報の利用の仕方を誤ると思わぬ問題に遭遇することがある。

本講義では、身近なインターネットを有効に活用すると同時に、その背後に潜む危険性について考え、情報が社会に与える影響や情報倫理について学ぶ。さらにマルチメディア情報を活用した情報発信や自己表現の基礎を学び、コミュニケーション能力を養う。

●学習内容(授業計画)

《後期》

1. ガイダンス
授業概要およびマルチメディア教室の利用環境など
2. インターネットの基礎
インターネットの仕組み
3. インターネットの利用 1
Web ブラウザと情報検索
4. インターネットの利用 2
電子メールの活用
5. ホームページの基礎
Web ブラウザの原理と機能
6. ホームページの作成 1
HTML 言語
7. ホームページの作成 2
ホームページデザイン
8. プレゼンテーション資料の作成 1
プレゼンテーションとパワーポイント
9. プレゼンテーション資料の作成 2
スライドの作成、デザインとレイアウト
10. プレゼンテーション資料の作成 3
オブジェクトの挿入、アニメーションによる視覚効果
11. プレゼンテーション資料の作成 4
情報収集と自己表現
12. 情報倫理 1
情報社会、インターネットとビジネス
13. 情報倫理 2

権利とプライバシー、ネットワークセキュリティ

14. 情報倫理3

情報倫理

15. まとめ

総合課題または実技試験

●準備学習・事後学習の内容

準備学習：毎回の学習テーマごとにテキストの内容を確認しておいてください。

事後学習：コンピュータなどの情報端末を利用する際、自己中心的な利用の仕方ではなく、他人との関わりを意識した利用を心掛けてください。

●成績評価方法・基準

受講態度、理解度等の平常点（40%）および課題等の提出物（60%）を総合的に評価します。

●テキスト（必携）

《No.1.》書籍名：『インターネット社会のマルチメディア表現』、著者名：寺田幸正／中島俊明／藤井俊明、出版社：ムイスリ出版、販売先：(株)Do

●参考文献／その他

特になし

●履修上の注意

原則として講義時間内で毎回課題提出を義務付けますので遅刻や欠席をしないようにしてください。講義への積極的な受講態度が要求されます。また、各自でUSBメモリなどの記憶メディアを毎回持参してください。